

巡回展

東京で企画・実施したプログラムを広く全国の皆様にも知っていただくため、巡回展を開催いたします。今年度は金沢と大阪で行います。※ 東京の講座から数本を開講する予定です。詳細は HP または個別のチラシをご覧ください。

金沢 2014年 1月

大阪 2014年 2月

北陸シンポジウム（金沢）

コンサート

現代音楽はなぜ必要なのか？ —演奏と事業企画の現場から
2014年 1月 21日（火）16:00 於：金沢 21世紀美術館

2014年 2月 2日（日）16:00 於：逸翁美術館マグノリアホール

司会：近藤譲（作曲家、本学名誉教授）

出席予定者：佐藤紀雄（ギタリスト、アンサンブルノマド音楽監督）

森川栄子（愛知県立芸術大学准教授）、有馬純寿（帝塚山学院大学准教授）

近藤恭代（金沢21世紀美術館）

今日の文化の中で、現代芸術(特に、現代音楽)は、どのような意義を持ち、役割を果たしているのでしょうか。演奏者、文化事業企画者であるパネラーの発言に基づいて、この問題を議論します。そうした議論は、商業的メディアの圧倒的な支配下にある今日の文化への批評にもなるでしょう。

関西シンポジウム（大阪）

※ コンサート終了後に開催致します

音楽批評には何ができるのか？ —批評の現場から

2014年 2月 2日（日）18:00 於：逸翁美術館マグノリアホール

司会：近藤譲（作曲家、本学名誉教授）

出席予定者：細川周平（国際日本文化研究センター教授）

伊東信宏（大阪大学教授）、岡田暁生（京都大学人文研教授）

シンポジウムに先立つ演奏会について、各パネラーが、実際に批評を行い、そして、そのように批評する理由を述べます。それらの批評をもとに、今日の音楽批評がどのような文化的・社会的役割を持ち得るのか(或いは、持つべきなのか)について議論します。

コンサート

※ シンポジウム終了後に開催致します

2014年 1月 21日（火）18:30 於：金沢 21世紀美術館

募集要項

募集期間 2013年 10月 15日（火）～ 10月 31日（木）17:00

募集対象 ①文化施設や文化芸術関係組織などに在職・在籍の方

②文化事業の推進・遂行に経験や強い関心をお持ちの18歳以上の方

募集人数 20名（応募者多数の場合は、上記①に該当の方を優先とした上で抽選を行います）

11月 1日（金）に履修の可否を個別にEメールにてご連絡致します

受講料 無料

応募方法 1. 氏名、2. 性別、3. 年齢、4. 職業（上記募集対象の①に該当の方はその旨明記下さい）

5. 連絡先（住所、電話番号、Eメールアドレス）、6. 選択する講義・演習番号（各4時限以上、計10時限以上）

7. コンサート制作実習、もしくはアウトリーチ/ワークショップ制作実習のいずれを選択するか

をご記入の上、Eメール（atoma@cc.ocha.ac.jp）またはFAX（03-5978-5277）にてお申し込み下さい

（※ 聴講は随時募集致します。上記 1.～6. に加え、「聴講希望」と明記の上、お申し込み下さい）

お問い合わせ先 お茶の水女子大学アートマネジメント事業推進室（文教育二号館 112 室）

開室：月曜～金曜 10:00～17:00（外回り等でスタッフが不在の場合もあります。ご訪問の際は事前にご確認下さい。）

電話：03-5978-5277 Eメール：atoma@cc.ocha.ac.jp

お預かりした個人情報は厳重に管理し、当該目的以外では使用しません。

それぞれの講座において、主催者側で記録用の録音・録画を致します。これらはホームページ上に公開する場合もございます。肖像権等には十二分の配慮を致しますが、疑問点等おありでしたら予めお申し出下さい。また、主催者以外による許可のない録音・録画等は固くお断り致します。

講師の急病等やむを得ない事情で急遽変更や中止などの場合もございます。これらの場合も旅費その他の保障は致しかねますので予めご了承下さい。